

発見! 白井の仕事人 95

～ひまわりが繋ぐ農業のカタチ～ 谷口伸也さん、谷口佳江さん

今回は木下街道と神々廻・船尾街道が交わる交差点のそばにある農園「ひまわりオーガニックファーム」を高橋修治さん（広報しろい12月1日号で紹介）と運営している谷口夫妻を紹介します。

谷口伸也さんはメディア運営・サイト制作も行うクリエイ

ター、佳江さんは想いを形にする、デザイナーとしても活動されています。

「ひまわりオーガニックファーム」のホームページは谷口夫妻が運営しており、ロゴデザインは「ひまわりのような太陽が生命を抱きしめるイメージでロゴを作りました。わたし達は食べることは生きること＝食食同源をもとに農業をしています、同時にここが悩んだりつらい人達を優しく包み込むような癒しの場となるよう願いを込めています」と話してくれました。

おしゃれなロゴは畑で野菜を収穫したときに使うエコバッグにもプリントされており、来園ポイントを貯めてエコバッグを入手すると、野菜の割引が受けられます。

谷口夫妻は「ひまわりオーガニックファーム」をさまざまな考え方を持つ人が集まり、野菜を共有できる場所にしたいと考えています。

「スーパーで野菜を買おうとすると、匂が分からなかったり、生産者の顔が見えなかったりします。便利だけど、消費者は本当の野菜の味を知らないままです。同じ白井市に住んでいるのに白井の味を共有できないのはもったいないと思います。スーパーで野菜を買うような感覚で、ひまわりオーガニックファームの畑へ子どもを連れていく。そんな収穫体験は子どもと大人が夢中になって野菜に手を伸ばす魅力を秘めていると思います。なんとなく、「ひまわりオーガニックファームに人が集まる」

空間づくりを目指しています」と話します。

収穫できる作物はホームページで確認できます。野菜の収穫体験をして、白井の味を共有してみませんか。

圃産業振興課 ☎401-4631、ひまわりオーガニックファーム ☎050-8880-8831



(左から) 谷口伸也さん、高橋修治さん、谷口佳江さん



ひまわりオーガニックファームのエコバッグ